

平成31年度 第2回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年09月19日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所	石神井警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 7名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、生活安全課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、地域課長、会計課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
 前回会議以降8月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数と犯罪発生状況を分析した検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と刑法犯と同様の検挙対策」等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
 交通人身事故発生状況等の説明後、平成31年度第1回会議において出された、  
 (1)「保育園、幼稚園等で自転車利用者のマナー向上を目的とした講習会を実施していただきたい。」旨の要望について、保育園、幼稚園、小学校において安全講話のほか、歩行訓練、自転車教室、保護者に対する安全教育を実施した旨を説明した。  
 (2)「高齢者利用施設等で高齢者への注意喚起を目的とした安全教室を実施していただきたい。」旨の要望について、敬老会館等の高齢者施設や各種イベント会場において安全教育を実施したほか、サポートカーの展示、免許証の自主返納について呼び掛けを行った旨を説明した。  
 (3)交通課員による人形を使った腹話術を実演しての安全教育を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組について  
 当署管内には、競技会場や選手の宿泊施設等はないが、隣接署管内に競技会場があり、また、練馬区内で聖火リレーが予定されている旨を説明した上で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
 (1)管内の外国人の居住実態を教えてください。  
 (2)警視庁の通訳人の現況について教えてください。  
 (3)ソフトターゲット対策について教えてください。  
 (4)ドローン対策を実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「交通安全教室等を行っていない幼稚園等もあるようなので、警察に要請すれば、実施してもらえることを幼稚園等に教示してもらいたい。」との要望があり、交通課長から、積極的に広報する旨の回答をした。
- 2 委員から「交通安全教室等で近隣で発生した交通事故等についても話してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「交通安全運動期間中は、取締りを強化してもらいたい。」旨の要望があった。
- 4 委員から「横断者と車両の通行が共に多い横断歩道があるが、信号機が無いので信号機の設置をお願いしたい。」との要望があり、署長から現場を確認して検討する旨の回答をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月21日 午後04時00分～午後05時20分

開催場所 石神井警察署 講堂

出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。また、副署長、生活安全課長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、地域課長、会計課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
前回会議以降5月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」等について説明した。
- 2 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する旨について説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について  
ふれあい活動等の説明後、平成30年度第4回会議において出された、  
(1)「ふれあい連絡協議会の開催回数が、4回から年2回になったが、防犯に関する情報共有等のためにも年3回開催してもらいたい。」  
(2)「ふれあい連絡協議会には、毎回、町会長等の決まった人が出席しているが、人の入れ替わりがあったほうが色々な考えが出るのではないか。」  
旨の要望については、  
(3)ふれあい連絡協議会会員の負担軽減など考慮して、「定期会議」の開催回数は、原則として年2回とし、必要に応じて「臨時会議」を開催する。  
(4)ふれあい連絡協議会の開催主旨から、町会長などの出席は、必要不可欠であり、今後は、2年ごとの改選において、より一層広い視点を取り入れるため、多様な会員の選任に努める。  
旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
重大交通事故防止対策について  
(1)安全講習会の実施  
(2)関係機関・団体及び民間機関との連携  
(3)各種広報媒体を活用した広報啓発  
(4)発生傾向を踏まえた管下一斉の交通安全活動  
などについて説明した上で、重大交通事故防止対策に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
(1)保育園、幼稚園等で自転車利用者のマナー向上を目的とした講習会を実施していただきたい。  
(2)高齢者利用施設等で高齢者への注意喚起を目的とした安全教室を実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「子供達の通学路に大きなバンがよく停まっている。子供達は、そのバンの脇を膨らんで通らなければならない、対向車が来た時は非常に危ない。車の持主は、分かっているが、近所トラブルになるのが怖い。110番しても大丈夫か。」との質問があり、署長から、匿名で110番していただいても問題ない旨の回答をした。
- 2 委員から「踏切が下りているのに、同じバイクの運転手が毎回強行に突破して行くのを見ている。どう対応したらよいか。」との質問があり、署長から、事前に時間帯、場所を教えてもらえば警察官を配置して注意することもできる。また、ナンバーが判明していれば、所有者を調べることも可能である旨の回答をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月14日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 石神井警察署講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち副署長、生活安全課長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、地域課長、会計課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
 前回会議以降2月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
 平成30年度第3回会議において出された、  
 (1)「空き巣の犯人の特徴を教えてください。」  
 (2)「最近の侵入窃盗の傾向について教えてください。」  
 旨の要望に対し、  
 侵入盗被疑者(不審者)の着眼点  
 主な侵入窃盗の手口  
 本年の管内侵入窃盗被害発生状況  
 などについて説明した。  
 また、鑑識係員による鑑識活動の実演を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
 ふれあい活動の取組について  
 「ふれあいポリス」の活動について  
 (1)管内のパトロールを兼ねて、地域の実情に精通している町会長等や関係自治体を訪問する。  
 (2)地域で行われる各種行事や会議等に積極的に参加する。  
 (3)管内情勢、犯罪傾向、災害発生時の危険箇所等、地域の実情を掌握する。  
 (4)警察と地域住民、関係自治体等とのパイプ役として地域との絆を強化する。  
 などについて説明した上で、地域安全活動等への参加やふれあい連絡協議会への取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
 (1)「ふれあい連絡協議会の開催回数が、年4回から年2回になったが、防犯に関する情報共有等のためにも年3回は開催してほしい。」旨の要望があった。  
 (2)「ふれあい連絡協議会には、毎回、町会長等の決まった人が出席しているが、人の入れ替わりがあったほうが色々な考えが出るのではないか。」旨の意見があった。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月20日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 石神井警察署講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 10名

内容

会議に先立ち、副署長、地域課長、生活安全課長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、会計課長、生活安全課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
前回会議以降11月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
前回会議で出された、  
(1)「青少年育成委員会の校外担当者と協力して活動したほうがいいのではないか。」との意見について「合同パトロール活動をほぼ毎月実施している。」旨を説明した。  
(2)「団地のエントランスの奥まった死角の場所にも警戒活動等で立ち寄ってもらいたい。」との要望について「地域警察官を中心に、あらゆる機会を捉えて警戒活動を継続していく。」旨を説明した。  
(3)「学童クラブの児童は、帰宅時間が遅いので心配だ。」との意見について「警察、練馬区、小学校が不審者情報等を共有する取組を実施している。」旨を説明した。  
(4)「学童クラブにも『見守り隊』を作ってもらいたい。」との要望について練馬区に確認したところ、「区では、職員が下校時に先導する取組は検討していない。」旨を説明した。  
(5)「学童クラブの児童に目立つカバー等の配付をしてもらえないか。」との要望について練馬区に確認したところ、「区では、カバー等の配布は検討していない。」旨の説明をした。  
また、パワーポイントを利用して「通学路等における子供の安全確保のための対策の推進」について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
侵入窃盗の検挙対策について  
侵入窃盗の11月末現在の認知件数  
警察署における実施要領  
などについて説明した上で、検挙対策に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
(1)「地元で空き巣の被害があった。日頃からパトロール等をしているが、空き巣の犯人の特徴を教えてください。」旨の要望があった。  
(2)「最近の侵入窃盗の傾向について教えてください。」旨の要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「『メールけいしちょう』を利用しているが、不審者情報のメールの配信が遅いので、配信時間の短縮はできないか。」旨の要望があった。
- 2 委員から「夜警の際に、子供が泣いているのをよく耳にする。虐待かどうかは分からないが、このような場合でも110番通報したほうがいいのか。」との質問があり、署長から「110番していただいて結構です。」と回答した。
- 3 委員から「妻あてに特殊詐欺と思われる料金催促の通知が届いた。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月25日 午後01時30分～午後02時35分

開催場所 石神井警察署講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、会計課長、地域課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
 前回会議以降8月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
 前回会議で出された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて民泊関係を含め万全な対応をとるための取組をしていただきたい。」旨の要望に対し、  
 (1) 大会の概要  
 (2) 警備対策  
 (3) 一般治安対策  
 (4) 装備資器材の活用  
 (5) 管内発生ゲリラ事案  
 (6) 競技会場対策  
 (7) テロ対処訓練  
 (8) 官民連携体制の強化  
 等について、管内発生ゲリラ事案で使用された時限式発射装置のレプリカ等を展示して説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
 通学路等における子供の安全確保のための対策の推進について  
 本年5月、新潟市で下校中の女子児童が殺害された事件の発生を受けて決定された「登下校防犯プラン」について、  
 (1) 通学路等における警戒活動等の推進  
 (2) 不審者情報等の共有及び提供  
 (3) 通学路等に対する合同安全点検の実施  
 (4) 関係機関、団体等との連携  
 (5) 被害防止及び交通安全対策等の推進  
 などの取組について説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
 (1) 「管内の青少年育成委員会の校外担当者と協力して活動したほうがいいのではないか。」との意見があった。  
 (2) 「数年前に団地のエントランスの奥の死角のところで、女の子が連れ込まれ悪戯された事件があったので、そのような場所にも警戒活動等で立ち寄ってもらいたい。」旨の要望があった。  
 (3) 「近所の小学生が男から声を掛けられ、つきまとわれた事件があった。学童クラブの児童は、帰宅時間が遅いので心配だ。」との意見があった。  
 (4) 「青少年育成委員会の校外担当者が『見守り隊』として小学生を先導して下校しているが、学童クラブにも同じような『見守り隊』を作ってもらえるよう、関係部署に要請してもらいたい。」旨の要望があった。  
 (5) 「小学生1年生のランドセルには、黄色いランドセルカバーが着けてあり非常に目立っている。学童クラブの児童にも同じような目立つカバー等の配付をしてもらえるよう、関係部署に要請してもらいたい。」旨の要望があった。

[その他の意見要望等]

なし。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月21日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 石神井警察署講堂

出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 9名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、警備課長、会計課長、地域課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
前回会議以降5月末現在の「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」、「現在の特殊詐欺の認知件数、被害総額、最近の特殊詐欺の手口、特徴、当署の検挙対策、検挙状況」等について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
前回会議で出された「自転車・高齢者・子供の交通事故防止対策をしてほしい」旨の要望については、署独自の交通事故防止対策スローガンの制定、自転車事故防止対策（自転車利用者へのルール・マナーの周知及び指導・警告、取締り）、高齢者事故防止対策（事故に遭わないための対策及び事故を防止するための対策）、子供の事故防止対策（子供に対する交通安全教育及び通学路等での子供を守るための活動）を行っている旨を説明した。
- 3 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する旨について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組について  
警備対策として  
大会関連施設の安全確保、ソフトターゲット対策とテロ対処能力の強化  
交通対策として  
大会関係者の円滑な輸送、都民生活への影響に配慮した交通規制の実施  
サイバーセキュリティ対策として  
対処体制の構築・強化と関係機関との合同訓練等の実施  
装備資器材として  
熱中症対策と緊急時対処セットの活用  
官民連携体制の強化として  
政府・国、都内自治体、組織委員会・民間機関との連携強化  
その他の取組みとして  
特別派遣部隊の要請、待機所の確保、補給等の確保、アスリート等への講話の実施などの取組について説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
署長から説明があったとおり取り組んでいただきたい。また、民泊の申請でトラブルが起きている地域があるので、石神井署管内でも同様な事が起こることも考えられるので注意してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「春休みに公園で遊んでいた孫と友達が、モデルガンで遊んでいた同級生から顔や背中を撃たれ、被害届を出すため交番へ行った際、警察官が親身になって話を聞いてくれた。また、わざわざ本署から車を呼んで現場を一緒に見に行ってくれる等、親切丁寧に対応してもらい大変感謝している。」との謝辞があった。
- 2 委員から、「最近、男が小学生の女の子の後をつけて歩く事案が発生しているが、この件に関して警察は何か対応しているのか。」との質問があり、生活安全課長から少年係が防犯カメラの設置等をして対応していると説明した。
- 3 委員から、「地域のパトロールで使用するパトロール中と記載されたタスキ等は警察署から配布してもらえないのか。」との質問があり、生活安全課長から、警察署では、予算の関係で配布できないが、区に申請すれば条件が合えば配布されると説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月09日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所 石神井警察署講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、副署長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生安課長、警備課長、交通課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
前回会議以降2月末現在の「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「刑法犯の発生件数・検挙件数とあらゆる捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と効果的な抑止対策」等について説明した。
- 2 地域警察の活動状況について  
110番や相談・要望等に初動対応する地域警察官の活動、青年警察官による犯人検挙事例、地域警察官の装備品、地域ふれあい活動、柔道・剣道等の早朝稽古や逮捕術訓練等についての話題を交えながら、管内実態に即した迅速的確な初動警察活動と積極果敢な検挙活動を展開中である旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
自転車・高齢者・子供の交通事故防止対策について  
自転車利用者による事故、高齢者による交通事故の割合は高く、また、子供が当事者となる重大事故は社会的反響が大きいことから、  
春の全国交通安全運動の効果的促進  
悪質・危険な交通違反の指導取締り  
自転車・高齢者・子供の交通安全教育  
標識の新設や見直し、注意喚起の看板設置等道路環境の整備  
など、署の取組について説明した上で、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
我々地域住民がマナーの悪い自転車に対して注意しても聞かない状況があるので、警察官の指導や警告の強化をお願いしたい。  
管内の道路環境は良いとは言えない状況で環境改善は簡単ではないと理解しているが、改善できるものは早期改善をお願いしたい。  
自転車・高齢者・子供に対する交通安全教育について今後も重点的な取組をお願いしたい。  
道路環境と交通マナーが悪いため、出会い頭の事故があると思う。今後も警察官の見せる配置、見える配置をお願いしたい。  
管内に自転車指導員の資格を持って活動している人がいるのか教えて欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「ふれあいポリスはどんな人なのか。」と質問があり、署長から管内事情に精通するベテラン職員である旨を説明した。
- 2 委員から「DJポリスは特殊な警察官なのか。」と質問があり、署長からDJポリスについて説明した。
- 3 委員から「リスボンタイムは震災時にも含まれるのか。」と質問があり、地域課長から含まれると説明をした。
- 4 委員から「落とし物を拾い連絡先が分かる場合は直接連絡した方が良いのか。」と質問があり、署長からトラブルを避けるために交番や警察署に届けて欲しい旨を説明した。

その他

今回の協議会開催は、平成30年6月予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 石神井警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月18日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所 石神井警察署講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、各委員から副署長、警備官、交通課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 石神井パートナーシップの活動状況について  
パートナーシップの誕生の経緯、テロを許さない街づくり、災害に強い街づくり等のパートナーシップ活動の推進状況や推進結果、各種訓練、研修会、講話、合同パトロール等を実施中である旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢等について  
前回会議以降11月末現在の、「交通人身事故の発生状況と効果的な事故対策」、「全刑法犯の発生件数・検挙件数と捜査手法を駆使しての検挙対策」、「指定重点犯罪の発生件数・検挙件数と抑止対策」等について説明をした。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
地域警察の活動状況について  
管内の事件、事故の発生状況と特徴  
110番や相談・要望等に初動対応する地域警察の活動  
青年警察官の活躍  
など、身近で発生する特殊詐欺等の各種犯罪の未然防止や交通事故防止対策等、地域に根ざした活動や仕事を進める上で迷ったら管内住民のためには何が重要なのかを最優先に考えるなどの署の取り組みについて説明した上で、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
地域住民にとって最も身近に感じ接する機会が多い警察官は、自転車に乗ってパトロールしてくれる交番の警察官やパトロールカーでパトロールしてくれる警察官であるから、今後も気軽に挨拶を交わし交流を深めていきたい。  
安全で安心して暮らせる街づくりのために身近で活動している地域警察官の活動を知り、警察と地域住民が一体となって活動できれば良いと考える。  
地域住民の身近で起こっている犯罪で、どんなことに気をつければ良いのか、小さな犯罪・事故など、どんなことでも良いので教えて欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「子供の自転車の飛び出し、大人の自転車乗り方のマナーが悪いので、石神井警察署管内の全小学校で、親子で参加し親子で正しい乗り方を覚える自転車の安全乗り方教室を開いていただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「小学校で防犯教室を開いているが、話だけではなく護身術を取り入れるなど、体で体験でき家族団らんの場で話ができる記憶が残る防犯教室を開いていただきたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「町会等の集いの時には詐欺被害に遭わないための防犯対策など、お年寄りが理解でき分かりやすい講話をお願いしたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。